資料１

子ども安全支援隊とは（宮古警察署）

近年、全国的に児童や学校を対象とした悪質、凶悪事件も多発しているところで、極めて憂慮すべき状況が続いており、宮古警察署管内においても、重大事件に至っていないものの、ここ数年未成年者を対象とした学校周辺における「声かけ事案」や「公然わいせつ事件」、「不審者徘徊事案」が多発する傾向にあり、予断を許さない状況にあるところです。

これらの事案の未然防止は、地域社会の課題であり、警察・学校・地域等が一体になり、情報を共有しながら、地域による安全対策の強化を図る必要があります。そのため、平成１７年度から展開されている「こどもと学校の安全を守るサポート制度」の一環として結成されたのが「こども安全支援隊」です。

工事概要

工 事 名：平成１８年度　津軽石歩道工事

施工場所：岩手県宮古市大字津軽石地内

工　　期：平成１８年１１月　３日～平成１９年　３月２０日

発 注 者：国土交通省　東北地方整備局　三陸国道事務所

請 負 者：刈屋建設株式会社

工事内容：　本工事は国道４５号の津軽石地内において、上り車線側（津軽石川側）へ盛土等を行い、幅員３．５ｍの歩道を設置するとともに、バス停留所や駐車帯（もしもしピット）の整備を行い、歩行者・自転車等の交通における安全確保や利便性向上が期待されます。

なお、本工事において平成１８年８月２２日に津軽石小学校の児童たちと一緒に行った、通学路点検の結果を受けて、下り車線側の一部の歩道を補修する計画を立てております。

工事区間略図

